# 独立行政法人日本学術振興会 日独共同大学院プログラム 2015 秋季・共同セミナー

日程:2015年9月3日(木)~7日(月)

会場:東京大学・駒場キャンパス 理想の教育棟 (21 KOMCEE) West K402 号室

テーマ:市民社会と自律組織

#### 9月3日(木)

## 理想の教育棟(21KOMCEE) West K402

11:00-11:30 導入・自己紹介

13:00-16:30 モジュール I:「市民社会と自律組織1」[独]

理論的導入:マンフレート・ヘットリング (ハレ大学)

ダニエル・ヴァーターマン (ハレ大学)

報告:「協会に関する歴史研究における新たな視点」

ダニエル・ヴァーターマン (ハレ大学)

ロベルト・ハイゼ (ハレ大学)

コメント:梶谷真司(東京大学)

平松英人(東京大学)

ティノ・シェルツ (ハレ大学)

17:00-18:00 学生報告 [独]:

坂井晃介「ドイツ社会国家の発展過程における補完性概念」

## 9月4日(金)

## 理想の教育棟(21KOMCEE) West K402

11:00-12:00 学生報告 [独]:

衣笠太朗「第一次世界大戦直後のオーバーシュレージエンにおける分離主義運動の成立」

13:30-17:30 モジュールII: 「市民社会と自律組織2」 [英、独、日]

講演:木村直恵(学習院女子大学)

「「市民社会」のなかの「市民結社」 - 近代日本における「社会」概念 の編成とアソシエーション実践」

今井小の実(関西学院大学)

「戦前日本の女性運動 - 母性保護運動を中心に」

マイク・ヘンドリク・シュプロッテ (ハレ大学)

「戦間期、および戦争直後の隣組」

司会:平松英人(東京大学)

## 9月5日(土)

## 理想の教育棟(21KOMCEE) West K402

10:30-12:30 学生報告 [独]:

> 渡部聡子「ドイツの奉仕活動制度 - 市民参加に対する国家の関与事例として」 大下理世「西ドイツの歴史政策 (1969-1974) - グスタフ・ハイネマンと民主

主義の伝統」

モジュール III:「一揆」平松英人(東京大学)[独] 14:00-17:00

#### 9月6日(日)

10:00-靖国神社(集合場所:靖国神社北門)

女たちの戦争と平和資料館 14:30-

> ドキュメンタリー上映「Breaking the History of Silence - The Women's International War Crimes Tribunal for the Trial of Japanese Military Sexual

Slavery」(質疑応答) 資料館案内·意見交換会

## 9月7日(月)

# 理想の教育棟(21KOMCEE) West K402

11:00-16:00 モジュール IV (学生セッション):「アジア太平洋戦争に対する日本の責任」

導入:橋本泰奈・木元裕介

AG1: 歴史教科書(大下理世)

AG2:日本国憲法第9条(川崎聡史) AG3: 慰安婦問題(稲垣健太郎)

16:00-総括 懇親会 18:30-

※ 講演者、報告者名の後ろに [ ] に入っているのは使用言語です。

[独]ドイツ語 / [英] 英語 / [日] 日本語